

様式第五十の二(第 48 条第 6 項関係)

認定事業面応計画の(中間)実施状況の概要の公表

1. 認定の日付
2022 年 7 月 20 日
2. 認定事業適応事業者の名称
日本ホテル株式会社
3. 認定事業適応計画の実施期間
2022 年 7 月～2027 年 3 月

4. 認定事業面応計画の実施状況

(1) 事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

香港発の風評被害や政治情勢の影響等があった一方、引き続き好調なインバウンド需要の影響を受け、2022 年度・2023 年度に開業した 3 ホテルにおいては好調な営業成績を維持している。

JR ホテルメッツ大森、JR ホテルメッツプレミア幕張豊砂においてはリモート接客等によって業務効率化し、ホテル業界全体の課題である人材不足への対応を進めている。ホテルメトロポリタン羽田は立地を生かし、早朝・深夜便前後の宿泊、観光の拠点等、インバウンドの多様な需要を取り込んでいる。さらに当初計画通り、2026 年 3 月にホテルメトロポリタン大井町トラックスを開業させた。

(2) 生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

2022 年度に開業した JR 東日本ホテルメッツ大森、2023 年度開業のホテルメトロポリタン羽田、JR 東日本メッツプレミア幕張豊砂、2025 年度開業のホテルメトロポリタン大井町トラックスを合わせた営業収益は全社営業収益に対して 5.4%に相当し、目標である 1%を達成している。

(3) 財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

- ・有利子負債／キャッシュフロー倍率：2025 年度 0.6 倍 (2025 年度目標 10 倍以下)
- ・経常収支比率：2025 年度 138.4% (2025 年度目標 100%超)

(4) 実施した事業適応計画の内容

2025 年度においては、グループ内金融による借入および自己資金により、予定されていた資産を取得した。

予定通り事業供用し、2025 年度開業した「ホテルメトロポリタン大井町トラックス」の開業に充てた。